

平成13年度 定期作況報告

9月20日現在
北海道立根釧農業試験場

気象概況

8月下旬から9月中旬までの気象概況は次のとおりである。

8月下旬：最高気温は20.9 で平年より1.8 低かったが最低気温は15.1 で平年並であったため、平均気温は18.0 で平年並であった。降水量は73mmで平年並であった。日照時間は19.4時間で平年より17.7時間少なかった。

9月上旬：最高気温および最低気温が19.5および11.1 でそれぞれ平年より2.0および1.8 低かったため、平均気温は15.3 で平年より1.9 低かった。降水量は31mmで平年並であった。日照時間は25.1時間で平年より14.0時間少なかった。

9月中旬：最高気温は18.5 で平年に比べ1.6 低かったが最低気温は11.6 で平年並であったため、平均気温は15.1で平年並であった。降水量は182mmで平年より102mm多かった。日照時間は22.5時間で平年より14.5時間少なかった。

この1ヶ月間は総じて平年に比べ、降水量は多く、日照時間はやや少なく推移した。

気象表

項目	8 月 下 旬			9 月 上 旬			9 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	18.0	18.6	0.6	15.3	17.2	1.9	15.1	15.6	0.5	16.1	17.1	1.0
最高気温 ()	20.9	22.7	1.8	19.5	21.5	2.0	18.5	20.1	1.6	19.6	21.4	1.8
最低気温 ()	15.1	14.5	0.6	11.1	12.9	1.8	11.6	11.1	0.5	12.6	12.8	0.2
降水量 (mm)	73.0	68.0	5.0	31.0	37.0	6.0	182.0	80.0	102.0	286.0	185.0	101.0
降水日数 (日)	7	5.4	1.6	6	5.0	1.0	4	5.1	1.1	17	15.5	1.5
日照時間 (時間)	19.4	37.1	17.7	25.1	39.1	14.0	22.5	37.0	14.5	67.0	113.2	46.2

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：やや不良

事 由 今期の気象は降水量が多く、日照時間がやや少なかったが気温は平年並に推移した。
草丈は両品種とも平年より12～15cm高い。しかし、熟度は「ワセホマレ」が糊熟初期、「ヒノデワセ」が糊熟中期であり、いずれも平年より遅れている。
したがって、目下の作況はやや不良である。

品 種 名	草 丈 (cm)			出 葉 数 (枚)			熟 度		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本 年	平 年	比 較
ワセホマレ	237	222	15	14.5	13.9	0.6	糊熟初期	糊熟中期	
ヒノデワセ	222	210	12	14.4	13.6	0.8	糊熟中期	黄熟初期	

注)「ワセホマレ」の平年値は前7カ年のうち平成6および10年を除く5カ年平均値
「ヒノデワセ」の平年値は前7カ年のうち平成7および10年を除く5カ年平均値

2. てんさい

作況：平年並

事 由 草丈は66cmで平年並、葉数は29.6枚で平年より2.4枚多く、根周は27.9cmで平年より0.9cm多い。
したがって、目下の作況は平年並である。

品 種 名	草 丈 (cm)			葉 数 (枚)			根 周 (cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
モノホマレ	66	64	2	29.6	27.2	2.4	27.9	27.0	0.9

注1)平年値は前7か年のうち平成6および10年を除く5か年平均値

3. 牧草

(1)採草型(チモシー・アカクローバ混播)

作況：2番草 やや不良

事由

2番草：チモシーの出穂期は、「センボク」では平年より1日早く、「ノサップ」では平年よりやや遅かった。アカクローバの開花期は、平年より約3日遅かった。

刈取り時の草丈は、チモシー、アカクローバとも平年より低く、マメ科率は平年を大きく下回っていた。これは、特に3年目草地におけるアカクローバの個体数減少に加え、生育期間の気象がやや干ばつ気味に推移したためと考えられる。

乾物収量は、「ノサップ」2年目草地で平年比86であったのをはじめ、他の草地でも平年よりやや少なく、3草地を平均した平年比は92であった。

したがって、2番草の作況はやや不良と判断された。

草地	草種	出穂・開花期(月日)			刈取り時草丈(cm)			刈取り月日(月日)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「センボク」 3年目	TY	8.20	8.21	1	83	93	10	8.24	8.22	2
	RC	8.20	8.15	5	66	77	11	8.24	8.22	2
「ノサップ」 2年目	TY	8.23	8.22	1	81	94	13	8.24	8.23	1
	RC	8.20	8.18	2	70	77	7	8.24	8.23	1
「ノサップ」 3年目	TY	8.23	8.21	2	81	92	11	8.24	8.22	2
	RC	8.20	8.17	3	73	76	3	8.24	8.22	2

草地	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)				マメ科率(生草%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
「センボク」3年目	2,239	2,207	32	389	399	10	97	28.4	48.8	20.4
「ノサップ」 2年目	2,180	2,103	77	314	365	51	86	44.3	56.7	12.5
	3年目	2,057	2,077	20	346	367	21	94	30.2	44.3

注1)TY:チモシー、RC:アカクローバ(品種「サッポロ」)

2)平年値

「センボク」：平成8および12年を除く5か年平均値

「ノサップ」：「2年目草地」は、平成8および12年を除く5か年平均値

「3年目草地」は、平成7および8年を除く5か年平均値

3) は減を示す

(2)放牧型(オーチャードグラス・ラジノクローバ混播)

作況：4番草 やや不良
5番草 平年並

事由

4番草：刈取り時の草丈は、オーチャードグラスで平年より約6cm低く、ラジノクローバで平年並であった。マメ科率は、平年よりやや高かった。

乾物収量は、全草地で平年を下回り、3草地を平均した平年比は93であった。
したがって、作況はやや不良と判断された。

5番草：9月20日現在の草丈はオーチャードグラス、ラジノクローバともに平年並である。
したがって、目下の作況は平年並と判断される。

草地	草種	4番草						5番草		
		刈取り月日(月日)			草丈(cm)			9月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「キタミドリ」 3年目	OG	9.3	9.1	2	53	63	10	37	36	1
	LC	9.3	9.1	2	33	34	1	19	20	1
「オカミドリ」 2年目	OG	9.3	9.1	2	54	59	5	35	35	0
	LC	9.3	9.1	2	33	32	1	20	21	1
「オカミドリ」 3年目	OG	9.3	9.1	2	56	59	3	38	35	3
	LC	9.3	9.1	2	31	33	2	18	19	1

草地	4番草									
	生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			マメ科率(生草%)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
「キタミドリ」3年目	1,003	1,552	549	150	160	10	94	33.1	37.3	4.2
「オカミドリ」2年目	1,191	1,534	343	162	168	6	96	45.8	38.8	7.0
3年目	981	1,622	641	150	167	17	90	25.2	42.2	17.0

注1)OG:オーチャードグラス、LC:ラジノクローバ(品種「カリフォルニアラジノ」)

2)平年値

「キタミドリ」：平成9および11年を除く5か年平均値

「オカミドリ」：「2年目草地」は平成7および8年を除く5か年平均値

「3年目草地」は平成9および11年を除く5か年平均値

3) は減を示す